

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】平成30年8月2日(2018.8.2)

【公開番号】特開2017-12222(P2017-12222A)  
 【公開日】平成29年1月19日(2017.1.19)  
 【年通号数】公開・登録公報2017-003  
 【出願番号】特願2015-128953(P2015-128953)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成30年6月21日(2018.6.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

図柄始動条件の成立に基づいて乱数情報を抽出する乱数抽出手段と、  
前記乱数情報に基づいて変動する複数の識別情報を含む複数の画像を表示可能な画像表示手段と、  
前記画像表示手段による画像表示を制御する画像表示制御手段と、  
変動後の前記複数の識別情報が予め定められた特定の表示結果となった場合に遊技者に有利な利益状態を発生させる利益状態発生手段と、  
前記乱数抽出手段により抽出された前記乱数情報を前記識別情報の変動に用いられるまで所定の上限保留記憶数の範囲内で保留記憶する保留記憶手段と  
前記画像表示手段の周辺の明度を制御するための明度制御手段と  
 を備えた遊技機において、  
 前記画像表示制御手段は、前記複数の画像を優先順位に従って重畳して前記画像表示手段に表示可能であり、  
 前記複数の画像は、特定画像と、該特定画像よりも低い優先順位に設定された非特定画像と、前記特定画像よりも低く前記非特定画像よりも高い優先順位に設定され且つ前記非特定画像の視認性を抑制する視認性抑制画像とを含み、  
前記画像表示制御手段は、前記非特定画像に前記視認性抑制画像が重畳し且つ前記視認性抑制画像に前記特定画像が重畳するように前記複数の画像を制御可能であり、  
前記視認性抑制画像は均一の透過率に設定され、  
前記明度制御手段による明度の変化前における前記特定画像は、前記識別情報と前記保留記憶手段による前記乱数情報の保留記憶数を示す保留表示画像とを含むが、  
前記明度制御手段による明度の変化後における前記特定画像は、前記識別情報を含むが前記保留表示画像は含まない  
 ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記非特定画像は通常演出画像を含み、

前記特定画像は、前記通常演出画像を拡大した拡大演出画像を含む

ことを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記拡大演出画像を前記通常演出画像に対してずらして表示することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記拡大演出画像を前記通常演出画像に一部重なるように表示することを特徴とする請求項 3 に記載の遊技機。

【請求項 5】

前記拡大演出画像を前記通常演出画像に重ならないように表示することを特徴とする請求項 3 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、図柄始動条件の成立に基づいて乱数情報を抽出する乱数抽出手段と、前記乱数情報に基づいて変動する複数の識別情報を含む複数の画像を表示可能な画像表示手段（例えば、液晶表示手段 21）と、前記画像表示手段による画像表示を制御する画像表示制御手段（例えば、演出制御基板 32）と、変動後の前記複数の識別情報が予め定められた特定の表示結果となった場合に遊技者に有利な利益状態を発生させる利益状態発生手段と、前記乱数抽出手段により抽出された前記乱数情報を前記識別情報の変動に用いられるまで所定の上限保留記憶数の範囲内で保留記憶する保留記憶手段と、前記画像表示手段の周辺の明度を制御するための明度制御手段とを備えた遊技機において、前記画像表示制御手段は、前記複数の画像を優先順位に従って重畳して前記画像表示手段に表示可能であり（例えば、図 3、図 5、図 6、図 15 の S810～S814、S820～S822、S826、S82、S830～S833、図 19）、前記複数の画像は、特定画像と、該特定画像よりも低い優先順位に設定された非特定画像と、前記特定画像よりも低く前記非特定画像よりも高い優先順位に設定され且つ前記非特定画像の視認性を抑制する視認性抑制画像とを含み、前記画像表示制御手段は、前記非特定画像に前記視認性抑制画像が重畳し且つ前記視認性抑制画像に前記特定画像が重畳するように前記複数の画像を制御可能であり、前記視認性抑制画像は均一の透過率に設定され、前記明度制御手段による明度の変化前における前記特定画像は、前記識別情報と前記保留記憶手段による前記乱数情報の保留記憶数を示す保留表示画像とを含むが、前記明度制御手段による明度の変化後における前記特定画像は、前記識別情報を含むが前記保留表示画像は含まないことを特徴とする。

また、前記非特定画像は通常演出画像を含み、前記特定画像は、前記通常演出画像を拡大した拡大演出画像を含むものとしてもよい。

また、前記拡大演出画像を前記通常演出画像に対してずらして表示してもよい。この場合、前記拡大演出画像を前記通常演出画像に一部重なるように表示してもよいし、前記拡大演出画像を前記通常演出画像に重ならないように表示してもよい。